



昭和十三年九月二十日臨時臺灣總督府發行  
昭和十三年九月二十日臨時臺灣總督府發行  
（每月一日、十一日、廿一日發行）

第十號

# 報 部

昭和三十三年二月一日

- 對支國是に對する島民の覺悟  
（臺灣總督）
- 臨時政府支持  
（臺灣總督）  
在臺華僑大會の狀況
- 非常時局に誕生せる  
（臨時情報部）  
臺灣の三國立公園  
（內務局土木課）
- 地方情報  
（臨時情報部）
- 美談集錄  
（臨時情報部）
- 附錄 事變日誌  
（臨時情報部）

臺灣總督府

臨時情報部

## 對支國是に對する島民の覺悟

小林總督談

帝國政府は去る十六日今後の對支方針に關し重大聲明を發し又二十日には緊急地方長官會議を開いて右聲明の趣旨の徹底を計つたのでありますが、要するに帝國は東亞永遠の平和を確立する爲に尊き犠牲を拂つて支那の反省を促すこと數月に及ぶけれども頑冥なる支那國民政府は幾多の機會を與へられたに拘はらず反省の色を示さず、相變らず抗日、容共、長期抵抗を豪語して居るのであります。事茲に至つては帝國としては爾後國民政府を相手とせず、帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待し、之と兩國國交を調整して更生新支那の建設に協力するの外なしと斷じ之を中外に宣明した

のであります。之は正に今次支那事變の一新段階に入るもので、之が達成には或は前途に幾多の障害があるかも知れない、或は相當の期間を要するかも知れないが、而かも堅忍持久、能く此艱難を克服して始めて今次聖戰の目的を貫徹し得るのでありますから、我々國民は正義を四海に布くを其使命の一とする日本人の本懐として大に皇國精神を發揚し敢然欣然此重大なる帝國の任務遂行に一致協力せねばならぬのであります。

顧みるに本島民は事變當初より時局に對する適正なる認識を把握し、眞に舉島一致官民一體奉公の至誠を竭し來りました事は洵に欣懷に堪へない次第であります。今や事態は前述する如く新段階に入り國民の覺悟も亦一段の強化を要するのであります。此の秋に當り島民が能く此新時局の重大性を認識し益々日本精神を昂揚して之を日常の業務生活に具現し重大なる帝國の責務達成に貢献せんことを期待して止まない次第であります。

## 臨時政府支持在臺華僑大會の狀況

臨時情報部

隣邦の迷夢を一掃し、東洋永遠の平和を確立せん爲、聖なる矛を執つて起てる皇軍が全支の曠原に奮闘すること半歳、蔣政権の首都南京も忽ちにして陥落し、茲に南京政府は名實共に一地方的軍閥に顛落するに至つたのである。

今迄蔣政権の惡政極權に苦しんで居た北支の民衆に依り王城の地北京に逸早く安居樂業の大理想の下に新政權が樹立せられると、海外各地に在る華僑は私利私慾に汲々たる蔣政権を排撃し、新しき支那建設の大使命を擔つて力強く生れ出た臨時政府の大業に協力せんとする機運が自から濃厚となつて、新政權支持運動が勃然として起るに至つた。

我が臺灣に在住する華僑は支那事變發生後も依然として平和な生活を續けて居り、帝國政府の仁政に感謝、讚美すると共に塗炭に苦しむ同胞のことを考へては國民政府の秕政を難じ、更に進んで皇軍の聖戰に感じ我が國策に唱和し來つたのであるが、今回北京に新政權樹立せられ支那民衆が之を謳歌する狀況相踵いで本島に報道せられるや、彼等は響きに應ずる如く自ら進んでそれ〴〵各地に華僑大會を開催して、中華民國臨時政府絶對支持、蔣政権離脱の旗幟を闡明するに至つたのであるが其の概況は次の様である。



臺北市に於ける在臺華僑大會

### 一 臺北市に於ける在臺華僑大會

在臺華僑三萬餘の態度を闡明する臺灣在住中華民國華僑大會は十二月二十六日午後三時三十分より臺北市に於て盛大に開催された。式場正面右側には長さ五尺、幅四尺の日の丸、左側に新政府の五色旗が掲げられ、卓上の花瓶にもその歡喜を表象する日の丸の旗と五色旗の小旗が交叉されて居た。

大會は次の順序により行はれ午後五時十分滿場感激裡に記念すべき大會の幕は閉ぢられた。

#### 式次第

- 一、大日本帝國々旗敬禮
- 一、五色旗敬禮
- 一、開會之辭
- 一、大會經過報告
- 一、議長推薦
- 一、新政府支持決議文宣言

- 一、來賓祝辭
- 一、大日本帝國萬歲三唱
- 一、中華民國臨時政府萬歲
- 一、閉會之辭

#### 決議文

我等は中華民國臨時政府の政策に共鳴し絶體に之を支持するを表示す、同時に國民政府蔣政權に對し即刻に之が絶縁を宣言す。

### 一 基隆市に於ける在任華僑大會

基隆市在住華僑四千餘名相謀り十二月三十日午後三時より基隆市に於て中華民國臨時政府承認の華僑大會を開催、多數官民の臨席と百餘名の華僑の參會あり非常に盛大を極めた。大會は左の決議文を決定滿場の拍手裡に議事を終へ、來賓會員の面前に於て青天白日旗を燒却し、茲に蔣政權を離脱し中華民國臨時政府支持の旗幟を闡明し、歴史的の大會は滯りもなく午後三時三十分閉會され、引續いて祝賀宴が催された。

#### 決議文

我等は中華民國臨時政府を支持承認し國民政府蔣政權の羈絆を脱し王道樂土の建設に協力を致さむ右宣言す。

### 一 嘉義市に於ける在住華僑大會

嘉義市在住一千餘名の華僑は國民政府蔣政權の羈絆を離脱し北京新政府治下に加ふる事を決議し一月八日午後八時代表者百餘名官民多數列席の下に新政府成立歡迎祝賀會を開催左記の如き宣言書を發表した。尙これと同時に中華會を解散し之に代る同郷會を組織した。

#### 宣 言

吾等在留華僑同胞は新政權の出現を祝福すると共に東洋民族の強固なる團結と平和を維持し、協力一致して防共親日の効果を擧げ中華民國新政府を建設し、自力更生以て經濟提携農村生活の安固とを復興し併せて地方軍閥の一切を除去し、新興中華民國新政府の明朗化を期せんとするものなり。今次事變は國民政府の謬れる容共抗日外國依存の政策に依り發生したるものにして吾等大日本帝國在臺華僑同胞の最も遺憾とする所なり。爾今吾等在住各華僑一同舊政權を離脱し一致團結新政府に加入して其の統治下に奉公の誠を盡さん事を宣言す。

### 一 花蓮港街の華僑大會

花蓮港街在住の華僑は舊臘三十日蔣政權離脱の聲明をなし一月一日から一齊に五色旗を掲げて來たが、七日午後三時から華僑有力者は中華會館に會合し中華會館の解散式を行ひ新政權支持の氣勢を上げ同時に中華會館なる名稱を廢止し同郷人會なる名稱の下に活躍をなす事を申合せ五時散會した。

#### 宣 言 文

我等花蓮港在住中國人は蔣政權に依る國民政府より離脱し同時に中華民國臨時政府の政策に共鳴絶對之を支持することを茲に宣言す。

### 一 鳳山街に於ける華僑大會

鳳山街在住六十餘名の華僑は十二月三十日午後四時より多數官民列席の下に中華民國臨時政府樹立祝賀會を開催し、閉會後直ちに祝賀宴を張り和氣霽々裡に解散した。

### 一 屏東市に於ける華僑大會

屏東市在住華僑は曩に臺北市に於て行はれた新政權支持、蔣政權離脱の決議に呼應すべく在住華僑有志を中心に新政權支持の空氣を醸醸しつつあつたが、一月六日午後二時より中華民國臨時新政權祝賀會並に會員の懇談會を開催した。

### 一 員林郡に於ける華僑大會

員林郡下在住華僑は一月十一日午前十一時三十分より郡下多數官民列席の下に中華民國臨時政府に共鳴、絶對支持を表明し、蔣政權との絶縁を宣言する爲、員林公會堂に郡下在住華僑大會を開催し満場一致を以て決議文を可決した。



臺南北區華僑慶祝大會

### 一 旗山郡に於ける華僑大會

一月十日旗山郡下在住華僑百三十餘名參集し中華民國臨時政府樹立祝賀會を開催し、即日蔣介石政權と絶縁し新政權に遵従すべきを決議宣言した。

### 一 臺東廳に於ける華僑大會

臺東廳下在留の華僑一同は蔣政權と絶縁し新政權支持の旗幟を鮮明にする爲一月十二日午後二時より舊中華會館に於て同志百餘名參集右趣旨により宣言決議をなし、引續き新政權樹立の祝賀會を開催し同四時散會した。

### 一 北港街に於ける華僑大會

臺南州北港郡北港街在住の華僑五十餘名を以て組織されてゐる北港中華會館は昭和二年頃創立されたが會員は蔣政權特むに足らずとし、一月八日午後八時より委員會を催し種々協議を遂げた結果同會を解散し、中華民國臨時政府を



臺南市南區華僑慶祝大會

支持、蔣政權と絶縁すると共に一月十七日臨時政府成立祝賀會を舉行した。更に同會所有殘金の一部を軍人家族慰問に充てる決議をなし青天白日旗、關係書類を燒却した。

### 一 臺北市南區在住華僑大會

臺北市南區在住華僑中華民國臨時政府樹立慶祝大會は一月十三日午後三時より開催、前大會に優つて四百名の華僑出席、午後四時半慶祝の喜びに満ち溢れ乍ら盛會裡に閉會した。

### 一 彰化市に於ける華僑大會

彰化市郡華僑の北支新政權支持宣言大會は一月十三日午後四時より彰化市に於て開催、官民多數臨席し、蔣政權と絶縁し新政權支配下に馳せ參ずる華僑百六十五名の多數に上り、會場正面に日滿華三國旗を、兩側に「東洋平和」「日華親善」の標語を掲げ定刻開催せられ、同四時半盛會裡に閉會した。

此の日集まる華僑の顔色も朗かに十一年振りに市内華僑各戸に掲揚された五色旗も今日の佳日を祝福するが如く翻翻と翻へり異彩を放った。

### 一 斗六郡に於ける華僑大會

臺南州斗六郡下在住百餘名の中國華僑は謬りたる抗日と苛斂誅求の蔣介石政權より離脱、中華民國臨時政府支持に決定し、一月十三日午後五時より斗六街公會堂に於て官民多數臨席の下に新政府成立祝賀會を舉行し、席上宣言書を發表し、同時に中華會館を解散し、之に代り同郷會を組織した。

### 一 朴子街に於ける華僑大會

臺南州朴子街在住華僑五十四名は一月十四日午後七時より大會を開催し蔣政權から離脱の宣言をなし臨時政府成立を祝賀した。

### 一 臺南市に於ける華僑大會

明朝中華民國新政權への絶對支持参加を示すべき臺南市在住華僑大會は一月十五日午後五時三十分より華僑四百餘名參集多數官民臨席の下に議事に入り左記の決議文を宣言して同七時大會の幕を閉じたが、當日五色旗の下に馳せ参じたる華僑の顔には何れも新政權を謳歌する新なる興奮が溢れ意義ある佳き日を心から祝福するかのやうであつた。

### 決議文

我等は中華民國新政府の政策に共鳴し絶對に之が支持を表示す、同時に國民政府蔣政權に對し即刻之が絶縁を宣言す。

### 一 高雄市に於ける華僑大會

高雄市内在住華僑の臨時政府共鳴支持並蔣政權絶縁の宣言大會は一月十五日午後四時より五色旗翻る元中華會館に於て華僑三百餘名參集官民多數臨席の下に開催せられ、所定の通り同五時過ぎ閉會、引續き臨時政府樹立の慶祝宴を催し同八時北支新政權歸屬の喜びに満ち溢れ盛況裡に散會した。

### 一 苗栗郡に於ける華僑大會

新竹州苗栗郡下在住華僑大會は一月十六日午後二時より苗栗街に於て郡下華僑數百名の代表者五十餘名參集の上開催、蔣政權離脱新政府支持の決意を表明した。



臺南市華僑祝賀大會

一 淡水郡に於ける華僑大會

臺北州淡水郡下在住華僑大會は一月十六日午後二時より淡水街公會堂に於て開催來賓として官民多數の臨席あり、華僑側百五十名の出席者あり、決議文を滿場一致可決したので臨時新政府へ打電する旨を宣し、續いて青天白日旗を燒却し、大日本帝國、新中華民國萬歲を三唱し、最後に本會發起人周天發氏は緊急動議として日本政府の正義に感謝の意を表する爲日本國への國防献金並從來の中華會館を解散して新に淡水同郷會を結成すべく一同に諮りたるに何れも之に賛成した。尙今後毎月二日を勞力奉仕日となし又今後日本語の講習並に會の基本金造成等を協議する所があつた。

一 臺中市に於ける華僑大會

臺中市在住華僑大會は一月十七日午後四時より舊中華會館跡に開催、參會者は華僑百五十餘名、來賓として官民多數臨席の下に開會左の如き決議をなし、各戸より持ち寄れる青天白日旗を燒却し、茲に國民政府離脱を表明し、終りに大日本帝國、新中華民國萬歲を三唱し午後五時閉會した。

決議文

我等は中華民國臨時政府の政策に共鳴し、絶対に之を支持す、同時に國民政府蔣政權に對し即刻絶縁を宣言す。

一 埔里街に於ける華僑大會

臺中州埔里街在住華僑は中華會館に於て一月十七日午後四時大會を開催し、今次北支に樹立せられた中華民國新政府に對し之が承認合流し、從來使用せる會館建物其の他は全部賣却し青天白日旗其他抗日要人等の寫眞は總て燒却の上埔里中華會館は一月十七日限り解散することを決議した。

一 虎尾郡に於ける華僑大會

臺南州虎尾郡下の在住華僑は一月十七日午後四時より會員百二十餘名參集臨時政府支持、蔣政權離脱を決議し午後六時散會した。

一 岡山郡に於ける華僑大會

岡山郡下在住華僑百餘名の新政權を支持すべき華僑大會は一月十七日午後五時より岡山街に於て多數官民臨席の下に開會同六時半閉會引續き祝賀宴を催し盛況裡に終了した。

一 會文郡に於ける華僑大會

臺南州會文郡華僑團では一月十七日麻豆街に於て會員約百名參會多數官民臨席の下に宣言文を決議



し新政権支持の態度を闡明にし閉會後祝賀宴に入り一同歡を盡して午後八時頗る盛會裡に散會した。

一四

### 一 北門郡に於ける華僑大會

北門郡下の華僑は一月十七日午後四時より佳里街に於て郡守を初め多數官民臨席の下に祝賀會を開催し決議文を宣言し午後五時緊張裡に閉會した。

### 一 新竹州に於ける華僑大會

蔣政權の羈絆を脱し中華民國臨時政府への絶對支持參加を聲明すべき新竹州下華僑大會は一月十八日午後二時より新竹市に於て州下華僑二千餘名(苗栗郡を除く)の代表者として百六十一名參集州下官民多數列席の下に開催、左記の決議文を宣言し慶祝の喜びに滿ち溢れ乍ら盛會裡に閉會し直に一同新竹神社に參拜し午後五時半頃散會した。尙一同より國防及皇軍慰問金として金一封を提出し關係者一同を感激せしめた。

### 決議文

我等は中華民國臨時政府の政策に共鳴し絶對にこれを支持するを表示す、同時に國民政府蔣政權に對し即刻これが絶縁を宣言す。

### 一 新高郡に於ける華僑大會

新高郡下在住華僑七十餘名は一月十八日午前十時より集々博愛館に於て官民多數臨席の下に華僑大會を開催、決議文を宣言し大日本帝國、中華民國新政府萬歳を三唱して閉會し引續き祝賀大會を開催盛會裡に散會した。

### 一 汐止街に於ける華僑大會

臺北州汐止街在住華僑は一月二十日午前十時より來賓として郡守初め多數官民臨席の下に大會を開催し青天白日旗を燒却して蔣政權離脱新政府支持の態度を闡明にし大日本帝國、中華民國臨時政府の萬歳を三唱し午後零時三十分盛況裡に閉會した。

### 一 東港郡に於ける華僑大會

高雄州東港郡下在住華僑は蔣政權の羈絆を離脱して新政府參加を表明する爲一月二十日午後二時半より舊華僑支部に於て華僑大會を開催、來賓として多數官民臨席し華僑側百三十餘名の出席者あり決議文を朗讀し、所定の通り滿場一致拍手裡に議事を終へ直に青天白日旗と提燈を全部燒却して閉會、引續き新政府成立祝賀宴を開催した。

### 一 宜蘭郡に於ける華僑大會

臺北州宜蘭郡下五百名の華僑中宜蘭街を中心とする華僑同志一同は一月二十四日午前十時より宜蘭公會堂に於て國民政府蔣政權支配を離脱、北支新政權歸屬斷行の式典を擧げ青天白日旗を燒却した。

一五

## 非常時局に誕生せる 臺灣の三國立公園

内務局 土木課

島民多年の要望であつた大屯、次高タロコ、及新高阿里山の三國立公園が去る十二月二十七日正式指定を見るに到つた事は洵に欣快至極の事であつて衷心より慶祝する次第である。

由來國立公園は一國を代表する自然の大風景を保護すると共に、廣く之を國民大衆に利用の方途を拓き、精神的竝に肉體的の見地より寔に質實剛健なる國民を養成せんが爲に設けられたものに外ならぬ。

即ち正に現下の如き我國が舉國一致、全能力を發揮して非常時難を克服打開し、皇國永遠の進展、隆昌を冀はねばならぬ秋、國立公園の誕生は洵に時宜に適へる會心事と謳はざるを得ぬ次第である。

この非常時局に際會し或は國民精神總動員が叫ばれ、軍需動員が實施せられ、青壯年は更なり、老も若きも、男女を問はず凡て國を擧げて一意報國の念に燃えて、隨所幾多の美談佳話を生んで居るのは實に國運隆昌の前途を卜するものと云ふべく感激なしに見聞きし得ぬ所である。又時局の重大性に

鑑み各種生産力の増進とその確保は各方面に要望せられ、各方面の産業部門は一齊に立つて之が實施の計畫を樹立して居るが、長期に亘り堅忍持久の決意を以て之にあたらんには國民一人々々の體力、意力の充實と、國民一致協力の二事に依存せねばならぬ。

然るに世人往々にしてこの非常時に國立公園の如き閑事業云々と論ずるものもあるも吾人は敢て次の如く借問しその蒙を啓かねばならぬと思ふものである。

厚生省の新設の理由は何ぞ？ この非常時なればこそ國民の保健と體力の向上こそ最も基礎的の重要事であつて、厚生省設立の重大要件ではないか。

云ふ迄もなく國立公園は前述の如く、天與の國土中最も雄大豪壯なる、又優美卓越せる風景資源を以て國民に日常得難き靈感を與へ、質實剛健なる精神と體力を附與し併せて深奥なる教化の資料を提供し、更に國土愛護の大精神に燃え立たしむ可き大使命を有して居るのである。

就中我臺灣の如き著熱の期間長くして心身動もすれば病魔の冒す所となり、精神兎角緊張を失ひて倦怠に陥り易き地にあつては、極力之に拮抗して積極的に心身の鍛鍊強化に力を致さねばならぬ事は今更贅言を要せぬ所である。

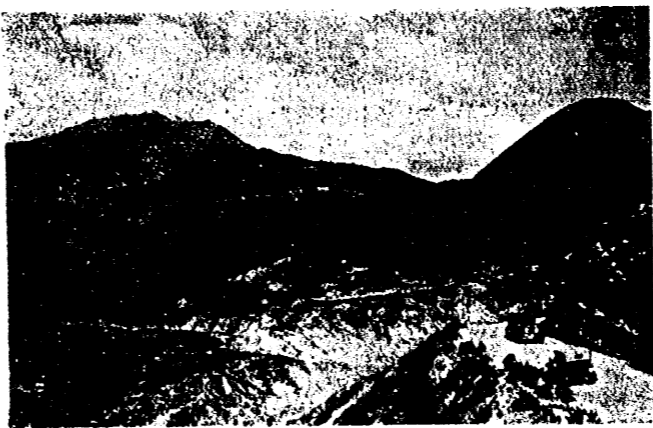
本島の約七割を占むる山地は産業の中心なる平地に比し氣候風土に於ても遙かに良好にして、就中最も風致氣候その他の環境の卓越優秀なる大自然の天地を選びて命名するに國立公園となし五百萬の臺灣の大衆に保健休養と更に教化の大旗をかゝけて之が利用を呼びかけ、國民體位の向上と精神作興の大道場たる機能を以て保健報國の一大使命を達成せんとして待つて居るのである。

尙又臺灣の國立公園は我國唯一の多彩な熱帯地の國立公園で、その自然界にも人文界にも觀光の興味ある對象多く且又觀光地理にも恵まれて居るので、

國內の觀光系統は勿論、更に滿、鮮、南支や遠く歐、濠等の國際觀光の系統に織込ましめて極東に於ける最も有力な國際的觀光地帯たらしめ、外客誘致により我が國情の紹介や國際親善特に帝國南方發展の據點たる臺灣としてその南方諸國との友好關係増進に資する文化的使命は重且大であり、又國際貸借關係の改善の一助たらしむる經濟的使命をも擔ふて居る事に注目すべきである。

今次指定せられた三國立公園の大要と之が利用の一斑を指示して使命達成の一助たらしめ度い。

大屯國立公園は臺灣唯一の火山地帯なる大屯火山彙を中心として設定せられた國立公園であつて、烏都臺北市の西北約十一軒にあたり、面積八、二六五頃である。地域は大屯山を中心とする圍地と淡水河を距て、



(大屯國立公園) 北硫磺山より紗帽山を望む

突兀と屹立する觀音山を中心とした圍地の二つからなつて居り、前者に於ては東北部にコニーデ型、ト

ロイデ型の面天山、大屯山、紗帽山等の標高六五〇乃至一、一〇〇米の山々が重なりあひ、その西南方に熔岩臺地の裾を長く曳いて居る。

域内には爆烈火口熔岩臺地、硫氣孔、熱泉等が澤山あつて火山地帯の姿をよく表現して居る。後者に於ては觀音山とその周圍の山脚地帯が區域に含まれ大屯山彙を眺める恰好の展望臺となり、域内には爆烈火口があり名刹として著名な凌雲禪寺、西雲岩寺等がある。本公園利用の特徴は烏都臺北市に近い事が何よりの強味であるが、火山的地貌は豊かな温泉や水に恵まれて施設の適地も多く、最も大衆的の利用の出来る所として將來が頗る期待せられる。しかも本公園は後述の二公園とは雨季を異にする爲利用の雨季を異にするに云ふ利用上の特徴も附加せられて居るから三公園相互の利用上から有利な特徴として考へて行く事が出来る。

次高タロコ國立公園は臺北州、新竹州、臺中州及花蓮港廳に跨り、面積二七二、五九〇頃で我國唯一の大面积を擁した國立公園であると共に、その内容も



(高次タロコ國立公園) 松嶺附近より見た高次山

山岳溪谷海岸の各種の要素に亘り、我が國立公園中に於ても最有力な公園の一たるを失はぬ。區域内の中央と西方には南北に連る二筋の三、〇〇〇米級の高山地帯があり中央のは南湖大山、中央尖山、畢祿山、合歡山、蒼萊主山、能高山等で西方のは大霸尖山、次高山、大雪山等で或は巍峨雄渾なる男性的な山容を示し、或は秀麗親しむ可き山體を顯はして、本公園の特色ある多種多様な水成岩の高山地帯風景を再現して居る。

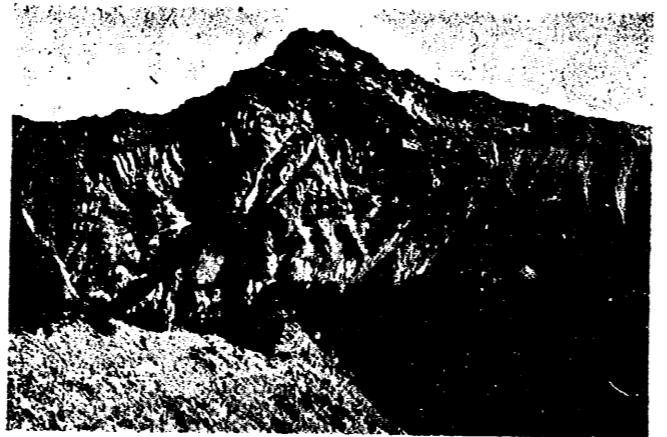


(國立公園コロマ高次)映コロタ大

尙この高山地帯から流れ出て居る河川にはタツキリ溪、木瓜溪、大甲溪等があつて何れも立派な森林に飾られた峽谷はその清流と共に渾然卓越した溪谷風景を現出して我國の此種風景の代表として推奨するも恥かしくない。又東海岸の蘇澳、花蓮港間に見られる臨海の石灰岩の大斷崖は脚下に咆哮する太平洋の怒濤を睥睨して屹立する事凡そ一千里、寔に豪壯無比の大海岸風景である。城内森林の卓越せるもの多く、非凡なる地形を修飾して國立公園品位を嚴として備へしめて居る。

國立公園の利用としては登山、野營、探勝、自然研究、温泉浴、釣魚等を數へ得るが何れも利用の好箇の足溜を有して本公園利用の將來性豊かなるを物語つて居る。尙前述の高山地帯南湖大山や合歡山の邊りは積雪期に絶好のスキーを展開して雪に憧る、常夏のスポーツマンにスキーの樂しみを味はせる所となるであらう事は、先年神戸商大山岳部員の實例に徴するも明かな所である。現在交通の主幹線は何れも夫々探勝の特徴を備へて居るが就中、東西を結ぶ合歡越、能高越等は溪谷と中央山脈の高山地帯の幽邃と開濶の展望を併せ有し、しかも蕃社聚落の變つた人文風景に眼を喜ばせる等變化に富んだ道と推奨出來やう。

新高阿里山國立公園は我國最高の新高山を中心とした公園であつて城内臺中州、臺南州、高雄州、花蓮港廳及臺東廳に亘り面積一八五、九八〇頃である。中心は云ふ迄もなく新高山の一劃であるがその西方には此山の前山とも稱す可き阿里山一帯があり、尙新高山の東方には南北に長く連亘する中央山脈のマボラス、秀姑巒山、大水窟山、雲峰、關山等の山々があつ



(國立公園山里阿高新)容偉の山高新

て何れも水成岩の豪宕な高山風景を構成し之等から出て居る河川も亦特色ある深い峡谷を造つて山川の規模は飽く迄豪壯雄勁である。

尙巨樹林を以て著名な阿里山一帯を始め各種の温帯、寒帯に亘る森林の景觀は本地域に深味を添へ修飾要素として立派に役立つて居る。

域内の利用は登山を始めとして探勝、野營、避暑地的利用、自然研究、温泉浴等多種多様にして之等の利用の足溜となる施設地點の整備によつて大いに利用の途が拓かれる事であらう。

現在の交通主幹線は阿里山森林鐵道を利用する外、八通關越、關山越等があつて臺中、臺南、高雄花蓮港、臺東等の各方面よりの道が何れも開かれて居るが、今後八通關越と關山越とを途中で連絡する事により著しく利用の範圍が廣まり利用の系統が豊にならうと思はれる。

要之以上概説した如く内容の豊富と利用の多様性は、何れも剛健質實なる眞に頼もしき國民の養成に資せらる可きを保證するのであつて、須く島民がこの保健休養と教化の大地に接し、體位の向上、心身の休養更に進んで鍛鍊強化と情操の涵養や自然科学への探求の好學心を深め、以て一路國運伸長に寄與せられん事を冀望して止まぬ次第である。

## 地方情報報

### ○戰時體制下に於ける農事改良實行組合大會

新竹州臨時情報部

戰時體制下に於ける農事改良實行小組合事業の伸展を期すべく農村實行團體時局對策協議會を去る十一月二十三日新嘗祭の佳日を卜し新竹小學校々堂に於て舉行せし處會するもの約九百名にして豫期以上の成果を收め盛會を極めたり。當日の動議に依る本大會宣言及協議事項は全會一致を以て次の通り決議したり。

#### 宣 言

東亞の風雲急を告げ我が帝國は東洋和平の爲め遂に暴支膺懲の師を進むるに至れり、此の秋に當り兵糧の倉廩たる農村の地位愈々重きを加へ吾人の責務益々重大なるを痛感す。吾等は時局に對する政府の斷乎たる措置に信賴すると共に農村本然の使命に立脚し諸般の改善施設の積極的實行、軍需農産資源の整備を圖り以て國本を培ひ銃後の護りに遺憾なからしめむことを期す。

昭和十二年十一月二十三日

新竹州下農事改良實行小組合大會

一 國策作物の積極的栽培に関する件

今や時局は緊迫し事態は準戦時より戦時體制へ急轉し眞に國家の重大時に直面せり、吾等實行小組合は農村の使命に鑑み他に率先し州及農會當局指導の下に菫麻、苧麻等の國策作物の積極的栽培を實行せむことを期す。

二 蔬菜農業報國に関する件

我が忠勇なる將兵は曩に百三十度の灼熱下に馳驅し、又今や將に酷寒の曠野に奮闘せられむとす、之等戦地には常に野菜缺乏し就中冬期に入り愈々その供給不足せむとす。仍て吾等組合員は當局指導の下に協力其の増産に努め新鮮なる蔬菜の供給を圓滑にし以て戦地將兵をして後顧の憂なからしめ銃後の護りを果さむことを期す。

三 農村副業に関する件

近時經濟界の進運に伴ひ農村に於ける藁加工副業愈々重要性を加ふるに至れり。加之軍需品包装用としての藁製品の需用益々激増し之が圓滑なる供給は當に地方産業の躍進に貢献するのみならず銃後の護りを固からしむる所以なりと信ず。吾等は協力して共同作業場を建設し組合員婦女子を動員し以て藁加工副業の伸展に努めむとす。

四 干草調製に関する件

農業經營上耕馬の優秀なるは既に認めらるゝ處なるが今次の事變に鑑み馬匹の重要性を一段と認識せらるゝに至り、國策的見地に基き本島農村に於ても速に一般使役時代の具現せむこと翹望するものなり、然るに本島農村にありては耕馬飼育未だ至らず一般干草調製の慣習皆無に近し、産馬普及上洵に寒心に耐えざる所なり。仍て吾等は常時個々に或は共同して干草調製作業を勵行し以て馬産獎勵の進展に寄與すると共に併せて時局に備ふる處有らむとす。

○國民精神總動員實施狀況

高雄州臨時情報部

一 時局に對處する爲精神動員の徹底に関する具體的實施案

- イ 日本國民たるの自覺信念を此の際徹底的に植付く
  - 1 神社參拜
  - 2 國語普及並に常用
  - 3 國民的行事並に生活様式の内地化
  - 4 國防献金
- ロ 部落振興團體の幹部及青年團員を毎週一定日に街庄役場若くは學校に召集す

- 1 第一項の各項に就き實地指導を行ひ國民精神顯現の方途を講ずると共に時局に對する正しき認識を得しむるを以て目的とす。
- 2 郡守庶務課長視學街庄長(又は助役)學校長等直接指導の任に當る。
- ハ 演劇映畫講演等に依り國民精神顯現を期す
  - 1 時局に關する映畫を州下各市街庄に巡映す。
  - 2 適當なる講師を得て州下各市街庄普く時局認識國民精神作興講演會を開催す。
- ニ 國語講習所に於て時局に關する正しき認識を得せしむると共に其の家庭に之を及ぼす
  - 1 國語習得の程度に應じ毎日時局に關する訓話を爲すこと。
  - 2 隨時平易なる假名文字の謄寫物を發行すること。
- ホ 青年團をして慰問袋等を作り皇軍慰問の方途を講ぜしむること
  - 1 費用は男子青年團の共同作業、勤勞作業に依りて得たるものに依る。
  - 2 慰問袋等の作業は女子青年團之に當る。
- ヘ 各農事實行組合、部落振興會(區、町會)にはラヂオ及新聞を備へしむ。設備なき所は此の際速に備へ情報接取を怠らざること。

### 二 少年團時局對應合同訓練健勝祈願祭

本州下各市郡聯合少年團に於て加盟團體全員を召集し合同訓練を實施し同時に健勝祈願祭を執行し時局に對する正しき認識の促進を圖り居れり。

### 三 青年團擴大強化

青年團運動の本旨に照し益々州下青年團の擴大強化を圖り國民精神總動員の實を擧げんことに努めつゝあり。

### 四 舊慣陋習の打破

本島傳統の舊慣陋習を改善打破し島民生活の全面的内地化を圖り皇國精神の體得顯現に障害を及ぼすが如き舊慣に依る地方の祭祀其他各種催物及陋習等を排除改善せしめ國民精神總動員の主旨に副はしむる様努め居れり。

舊慣陋習の打破實施狀況

改善事項	實 施 市 郡
正 廳 改 善	高雄市、屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
(舊 曆 廢 止)	高雄市、屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
(新 正 月 實 施)	高雄市、屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
(門 松 七 五 三 糶 に 改 止)	高雄市、屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
年末年始庶禮廢止	高雄市、岡山郡、旗山郡、屏東郡、恒春郡

祭祀の統一	屏東市、旗山郡、屏東郡
寺廟整理	岡山郡、恒春郡
婚儀改善聘金廢止	屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
葬儀改善	屏東市、岡山郡、高雄市、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
金銀紙燒却廢止	屏東市、岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡
爆竹使用廢止	岡山郡、鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡
住宅改善獎勵	屏東市、鳳山郡、屏東郡、潮州郡、恒春郡
風呂場設置獎勵	屏東市、鳳山郡、屏東郡、恒春郡
便所設置獎勵	屏東市、岡山郡、屏東郡、東港郡、恒春郡
本島芝居廢止	鳳山郡、旗山郡、恒春郡
服裝改善	鳳山郡、旗山郡、屏東郡、潮州郡、東港郡、恒春郡
出生兒命名改善	岡山郡、屏東郡、潮州郡

五 高雄州中等學校報國團結成

今次事變を契機として州下各中等學校を打て一丸としたる愛國團體を組織し各種訓練を實施して非常時に於ける職員生徒の士氣を昂揚すると共に愈々皇國精神を振起せしめ以て國民精神總動員下に於ける盡忠報國の誠を效さしむる爲高雄州中等學校報國團を結成せり。

○出征軍夫よりの通信

澎湖廳臨時情報部

澎湖から出征した軍夫は何れも喜び勇んで出發しましたが、最近軍夫からその家族に宛てた手紙も、報國の念に燃ゆるものばかりであり、そしてその家族は何れも子弟が軍夫として出征し御國の爲めに役立つことが出来るのを光榮として居りますが、その一、二を讀めば、出征軍夫が如何に感激して粉骨碎身御國の爲めに働いて居ることが判ります。

○顏永順君からの手紙

私は軍夫としてこちらへ来て働くことが出来たのを、一生涯の光榮と思つて喜んで居ります。そしてこれは今迄の私の希望でございました。私共本島人は兵隊さんになつて出征することは出来ません。それを軍夫に御採用下さつたことは誠に有難く思つて居ります。  
今無事着きました。上に居らるゝ方々は可愛がつて下さいませ。同僚も可愛がつて下さいませ。毎日面白く暮しております。



「御國の爲めだ」と思つて、船の中で二人分も三人分も一生けんめい働きます。仕事は主として荷物の運搬ですが、サンパン漕ぎや船の中で仕事することは、澎湖島に居る時からお父さんにきたはれて来たから、何をさせられても自由自在に仕事が出来ます。私の最も得意な仕事ですからお父さん、お母さん、どうぞ御安心下さい。出来る限りの力を出して、御國の爲めに働きますから。ではお父さんも、お母さんも、どうか私のことは心配をしないで御身體を大事にして下さい。

#### ○蔡清禮君からの手紙

澎湖島からこちらに來た出征軍夫は皆献身的に夫々活動しております。怠ける者は一人も居りません。皆なか／＼眞面目でございます。

私は倒れても盡忠報國の精神で御國の爲めに十二分働く決心ですからどうか心配しないで下さい。

#### ○顏水連君からの手紙

謹啓 兄と別れて軍務に就き支那に到着してより既に十餘日を経た。〇〇についたのだが目下激しく進撃してゐる。何日目的地に進むや不明。而して弟は此度の出發に際しては只管九死一生の覺悟を以て歸臺することは固より望まない。希くば兄よ、母親に對する孝養と社會上の各方面に亘り弟に代りて働き下さる様切望す。若しそれ尙餘命あつて歸ることあらば即ち弟顏水連の再生なり。されど之弟の忘想なり。兄よ兄よ平生弟のなしたる罪は之を江洋大海に抛てられたし。此の世に兄と我とは兄弟として生れたり。今や今生の告別をせんとす。弟が此の世の事は今日に至つて全部を終つた譯なり之を諒とされたし。最後に伏して家中全部の者の壯健を望む。尙餘言は盡さず云々。

## 美談集録 (十二)

臨時情報部

母の屍を踏み越え

瀕死の娘を残しつゝも

敢然起てる篤農青年

都會的な眩しい文化の波から取り残されてはゐるが、新鮮な空氣と溢れる健康、そして素朴で純な農村の人々。

朝は露を踏んで出で夕に星を戴いて歸る文字通りに勤勉そのもの、田舎村、竹箒と水牛に包まれて静かな夢を貪つてゐるかの如き名も知られぬ臺中州員林郡社頭庄石頭公でも時局の緊張感は、ラヂオの電波や新聞の活字を通して日と共に高まつて行つた。

ともすれば都會に憧がれ勝ちの農村青年の中で翁丙氏の次男翁自東君は、公學校卒業後敢然として農村に踏み止まり、老父を助けて兄自益君と共に家業に勵んで來た。然し自東君はあくまでも單なる農夫ではなかつた。公學校六箇年の生活は彼に強い愛村親土の精神を植付けた。農夫、百姓と言ふよりは農士とでも言ふべき彼は、

土地は擴がる事は無いが、生産は研究一つていくらでも増大する。

との信念の下に研鑽に研鑽を重ね何とかして父が收穫して居た以上の收穫を得んものと努力した。人の努力程恐ろしいものはない。白面の一青年翁自東君の努力は酬いられ、見事な増收を見たのだつた。父丙氏や兄自益氏は言ふまでもなく本人の喜びは非常なものだつた。そして歡喜と共に彼は、何事も努力次第で成就するとの強い信念を得たのだつた。

自東君は農事に勵む傍ら青年團員としても目覺しい活動を示し、夙に模範青年として知られてゐた。嘗つて員林郡青年團大會に於ける小笠原郡守の熱烈な「犠牲奉公」の訓話に感激し、日本人としての血潮の高鳴りを覺えた。時恰も支那事變勃發し、斷乎と立ちし皇軍の涙ぐましい勇戦を知るや、同じく生を皇國に享くる青年として兵役の義務なきを悲んだ。何とかして血税の義務を——軍人になれなければ彈丸運び、食料運搬にでも——との彼の熱意は遂に軍夫志願へと凝結した。

志願書を提出した自東君は早速必要と思はれる品々を買揃へ、萬一の場合にも決して恥かしい事の無い様にと準備を整へ、今日か明日かと命令の日を待った。皇軍の勇戦奮闘を聞く度に心は焦り血は躍つた。一日も早く戦地へと思ふけれども、命令の來るまではどうにもならなかつた。

その頃自東君の母は老衰の爲に病床にあつた。母は既に天命を自覺したらしく、彼を枕頭に呼んで、「もう一度元氣になり度い。お前が御國の爲に出征する勇ましい姿を見て死に度い。だがそれもむづかしい。出征したらどうかしつかりやつておいで、お母さんは草葉の蔭でお前の武運長久を祈つてゐる」

と苦しい息の中から最後の言葉を述べるのであつた。自東君は母の言葉に強くなづき乍ら、「さつとやります。さつと〜。でもお母さんの病氣はすぐ直りますよ」

と母を慰めたが、間もなく母は遂に歸らぬ旅路へ旅立つてしまつた。母の死!! 何と悲しい事であらうか。現實に母の死に直面した彼は悲嘆にくれた。折も折、其の頃嬢も又病魔に襲はれて瀕死の床に呻吟してゐた。

母の死に重なる瀕死の嬢、翁一家の悲嘆は見る目も哀れであつた。香煙縷々として静寂な中に、僧侶の讀經は一入の悲しみを増し、遺族知人のすゝり泣きの中に葬儀は當に終らんとした時、自衛團の傳令は自東君の召集令狀を届けた。受け取つた自東君は一目見るなり

「萬歳!! 萬歳!! 來た!! 來た!! 萬歳」  
と狂氣の様に叫んだ。濕めやかな、嚴肅な葬儀の中に響く萬歳の叫び。一瞬人々は、發狂したのではないかと疑つた。やがて自東君は母の靈前に跪いて、

「お母さん!! 來ました。來ました。見て下さい。さつと立派に働いて参ります」  
と告げるのであつた。會葬の人々も自東君の心根に深く感動し、思はず貴ひ泣きをさせられた。

その夜、父翁丙氏は自東君を呼んで  
「不幸續きの家運ではあるが、君國の爲め、東洋平和の爲ならば私事を顧る必要はない。嬢の病はもう助りさうもなく、母が死んだ直後で心配の事とは思ふが、家庭の事は兄も居る事だし一切顧みないで、立派な働をして來い」

と激励したのであつたが、自東君の嬢は君の不在中とうとう死亡したと言ふ。  
母の屍と瀕死の嬢を残して出征した軍國美談は、人から人へと傳へられて深き感銘を與へてゐるが、家に在りては孝子であり、篤農家であり、模範青年であつた自東君は、出でては必ずや軍夫として立派に使命を果すことであらう。

# 附 録

## 事 變 日 誌

### 臨 時 情 報 部

三四

一月十一日

1. 濰縣を突破せる長野部隊、膠濟線上の要地高密・膠州に迫り。
2. 安達・永津部隊、倉林部隊と共同し肝胎東北山嶽地帯に蟠踞せる土匪及び合流敗殘兵約六千を撃破潰走せしめたり。
3. 山東軍ゲリラ隊を編成し、後方攪亂の作戰に出る模様なり。
4. 青島總領事館再開されたり。
5. 我が海の荒鷲、長驅漢口に空爆を加へたり。

一月十二日

1. 我が陸軍、青島に上陸せり。

一月十三日

2. 津浦線を南下中の桑田部隊、大運河・湖沼地帯を突破急進し、大流店(南陽湖岸)を占領、先鋒部隊南方小流の線に進出せり。
  3. 我が空軍南昌(新舊飛行場、格納庫、機械學校)及び金郷(濟寧南方)に空爆を加へたり。
- 一月十三日
1. 櫻井部隊長指揮の我が陸軍、青島に威風堂々上陸を行へり。
  2. 中支戦線、我が軍錢塘江對岸の敵部隊に對し行動を開始せり。
  3. 津浦線中の浦口・張八嶺間六十八杆の線を復舊せり。

4. 我が空軍、左の地點に空爆を加へたり。

南昌、單縣(濟寧南方)・海南島(海口・瓊州)・粵漢沿線(大塘墟・銀灘坳・單田驛・三華店・黃村・甕江口)

一月十四日

1. 長野部隊、膠濟線の高密を占領せり。
2. 我が海軍、膠州灣入口の小青島及び團島の兩燈臺を占領せり。
3. 倉林部隊、古城附近に蟠踞せる匪賊を殲滅せり。
4. 青島、芝罘兩市長決定せり。青島市長——趙琪  
芝罘市長——張他南
5. 我が空軍、梁合莊(德縣東北方)の匪賊及び金郷(山東省西南隅)に空爆を加へたり。

一月十五日

1. 長野部隊、膠州を占領せり。
2. 芝罘の警察隊、暴動を起せり。
3. 我が空軍左の地に空爆を加へたり。漢口、長沙(飛行場・格納庫)・孝感(湖北省)・南昌。

一月十六日

1. 我が政府、國府を相手とせず新政權と國交調整を

行ふ旨重大聲明を發せり。

2. 敵軍左の如く軍を徐州附近に集結し、反撃の態勢を整へつ、あり。  
廣西軍・四川軍・中央軍を、徐州を中心に郟城・金郷・魚臺・單縣・城武及び臨城を結ぶ線に集結しをれり。
3. 中華民國臨時政府、大總統推戴による國本確立の機運濃厚なり。
4. 我が空軍、沂水(山東省)に空爆を加へたり。

一月十七日

1. 岩仲部隊、戰車を以て濰縣南方の全椒を出發、浦口上流の和縣を占領せり。
2. 宮澤部隊、齊河西方の倫鎮に於て敵遊撃隊を撃破せり。
3. 我が部隊、濟寧北方湖沼地帯の要衝汶上を占領せり。
4. 長野部隊先遣隊、青島に到着せり。
5. 石田部隊、山東省中部の殘敵を掃蕩沂州城に迫れり。

三五

6. 青島治安維持會成立、發會式を舉行せり。  
會長——趙琪

7. 大上海放送局、我が國の手により放送を開始せり。

一月十八日

1. 津浦線北進中の添田部隊、管店・明光を突破し要地臨淮關に迫れり。

2. 國府、我が聲明に對し反駁的聲明を發表し虚勢を張れり。

一月十九日

1. 谷川・津田・福井・飯塚各部隊、浦東半島に蠢動せる敗殘兵の掃蕩を開始せり。

2. 我が海軍、海南島榆林港を砲撃爆破せり。

3. 我が政府、川越大使に對し引揚命令を發せり。

4. 我が空軍、左の地點に空爆を加へたり。  
隴海線(海州・粵漢線(軍山・角塘・新街・黎河)。

一月二十日

1. 膠濟線東進中の長野部隊主力青島に到着せり。

2. 我が將校斥候、津浦線明光前面に於て三百の敵を撃破せり。

3. 北支派遣軍寺内最高指揮官、北京に移れり。

4. 我が空軍、廣東省東江・企石・錦廈・惠州附近・臺山附近に空爆を加へたり。

5. 濟南附近の戰鬪に於ける皇軍の鹵獲押收兵器左の如し。

小銃一四千、機關銃一七十六、砲身一四十、迫撃砲一十三、軍刀一二千、銃劍一六百五十、青龍刀一五百五十、拳銃一五百十、小銃彈一十發、手榴彈一千三百。

6. 今事變中支占領地域内の自治委員會成立を見たるもの左の如し。

上海大道市政府・南京・揚州・鎮江・丹陽・常州・江陰  
蕪湖・蘇州・無錫・高淳・湖州・杭州・海寧・南潯・嘉興  
嘉善・平湖・松江・青浦・崑山・太倉・嘉定・寶山・崇明  
真茹・南市・以上二十七箇所。

7. 許支那大使歸國せり。

(以下次號)

昭和十三年一月三十日印刷  
昭和十三年二月一日發行

(月三回發行)

### 臺灣總督府臨時情報部

臺北市榮町二丁目十五番地

印刷人 加藤 豊吉

臺北市京町一丁目四十三番地

印刷所 小塚本店印刷工場